

様式13

# 会派視察研修計画書

令和 4年 11月 1日

碧南市議会議長 様

会派名 真性クラブ

代表者名

林田 要

下記のとおり、視察（研修）を計画したので届け出ます。

参加議員	林田 要	
日時	令和 4年 11月 21日（月）～令和 4年 11月 22日（火）	
視察先	全国市町村国際文化研修所	
研修内容	令和4年度市町村議会議員研修 「防災と議員の役割」	
日程	11/21 碧南中央→全国市町村国際文化研修所（滋賀県大津市） 13:00-17:00 講義 11/22 9:25-14:45 講義 全国市町村国際文化研修所→碧南中央	
交通手段	公共交通機関利用 乗降車駅名（ ）	自家用車利用____台 所有者名（ ）

(議会事務局記入)

旅費の額	(内 訳)
円	

様式14

## 会派視察研修報告書

令和 4年 12月 12日

碧南市議会議長 様

会派名 真性クラブ

代表者名

林田 要

下記のとおり、視察（研修）を実施したので報告します。

なお、参加者議員 1人 分の視察研修成果報告書を添付いたします。

参加議員	林田 要
日 時	令和 4年 11月 21日（月）～ 令和 4年 11月 22日（火）
視 察 先	JIAM市町村議会議員研修 於 全国市町村国際文化研修所
研 修 内 容	「防災と議員の役割」
視察先面会者 又は講師名等	神戸大学名誉教授 室崎益輝氏 跡見学園女子大学教授 鍵屋一氏 他
備 考	

※ 相手方から收受した資料の写しを添付してください。

## 令和4年度市町村議会議員研修「防災と議員の役割」

11月21日（月）～22日（火）

初日は神戸大学名誉教授であり、兵庫県立大学名誉教授減災環境デザイン室顧問である室崎氏の基調講演より始まった。氏の阪神淡路大震災における体験から近年の東日本大震災への対応などの講義は多くの学びがあった。その後、跡見学園女子大学教授の鍵屋教授によるメインテーマに沿った講義がなされた。その中でも東日本大震災において大きな被害を受けた岩手県大槌町総務部長との対談から抜粋された当時の自治体対応の実際は、現時点での碧南市の防災減災対応との対比を思い浮かべながら聴き、今後の事業推進について思いをはせるものであった。

2日目は熊本県八代市議会の上村議長自らが登壇され、熊本地震を議会の一員として体験されたご経験から、災害時における市議会の対応と取り組みを講義された。いかに情報の精査が大切であるかが強く伝わってきた。特に上村氏本人が郊外に住んでいることから、物理的にも情報も陸の孤島となり、NHKの報道ヘリが偶然集落でSOSを表記していることを発見したために救助されたという壮絶な実際を説明された点は、碧南市においても対岸の火事ではないものである。「被災時は一分一秒を争うが、平時はいくらでも準備の時間があります」という氏の言葉が印象的であった。

先述した通り、碧南市においてもすでに多くの防災減災事業が展開されているが、例えば避難所開設訓練をしても避難所に避難しない人が多い点は改善する知恵を出し合うべきであり、また情報の精査という点においては情報の優先順位を決定する基準が無い点など、今後も引き続き対策事業の見直しを繰り返す必要性を感じた。